



ひかりっこニュース

安中ひかりこども園 第31号(最終号)

発行者：岡内郷子 2024, 3, 18



式場の花道に飾るお花！今年は、4歳の子どもたちが育ててくれたサクラソウを並べています。心のこもった花道を、証書を受け取って歩く5歳の姿も楽しみです。



こどもの園のリーダーの5歳さんへ

一年間本当にありがとう。みんなは、困っている友だちをみると優しく声をかけることができたり、友だちが頑張っている姿をみて自然に応援できるようになったり、たくさんの優しいキラリンがいっぱいでした。この一年間、5歳さんのおかげで、思いやりや優しさがいっぱいあふれるこども園になりました。先生たちは、みんなと過ごせて嬉しかったです。これからも、その優しさをもって周りの人を明るくできる人でいてくださいね。みんなの心にある“優しさきらりん”をこれからも大切にしていってね！！



楽しかったこども園の思い出をもって、 元気な1年生になあ～れ

会場準備できました！当日、どきどきしながらも、頑張る子どもたちを温かく見守ってあげてくださいね。



59人の子どもたちがのった龍

5歳児が2クラスでつくった大きな大きな龍も、子どもたちを式場で見守ってくれます

5歳さんの門出に向けて、元担任の3人が運動会のパレートの曲「ツバメ」をサプライズで演奏してくれ、懐かしさと嬉しさで目をウルウルしている子どもたちでした。

3/8 高美南小学校の先生が“小学校って、こんなところだよ”という内容で、スライドを使って教えてくださいました。ますます、小学校に期待がもてました。



1年間「ひかりっこニュース」をご覧いただきありがとうございました。

「ひかりっこニュース」を発行して、はや4年が過ぎました。“こども園と保護者の方との架け橋になれるように…”という願いを込め、不定期ながらできるだけ多くと思い発行して参りました。少しでも、保護者の方の思いに届いていければ嬉しいです。今年は、研究園として子どもたちの心の育ちに視点をあて、子どもたち一人ひとりの気持ちに寄り添い、“肯定的な言葉かけ”と“あたたかいかかわり”を私たち保育者が大切にしたい保育をすることで、子どもたちの安心感へとつながり、自己肯定感や自尊感情が育まれることを、実践を通して学んできました。今後も、一人ひとりの子どもの内面に寄り添いながら、子どもたちの成長を支えていきたいと思っています。まだまだ、微力でも届かないところもあると思いますが、保護者の皆様のおかげで無事に年度末を迎えられそうです。1年間のご支援とご協力に感謝申し上げます。「ひかりっこニュース」も最後まで読んでいただき、本当にありがとうございました。